

ナイスウェイ2介助式車椅子

ブレーキ調整方法

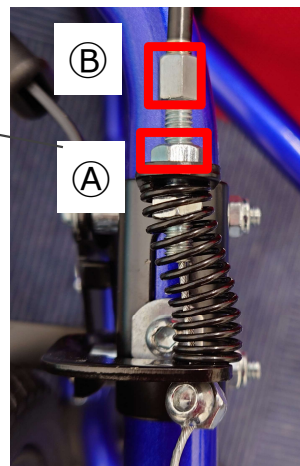
使用状況によりブレーキの効きがゆるくなる場合があります。

ブレーキ調整ナットでブレーキ調整することができます。

ブレーキはとても重要な機能ですので定期的にメンテナンスを行うようにしてください。

使用する工具	付属のメンテナンス道具 	プライヤー 	または	モンキレンチ 
--------	--	--	-----	---

①のブレーキ調整ナットを回すと
タイヤとブレーキパッドの間が変化します。



ブレーキ調整は後輪付近にある□印部分のナットでブレーキ調整を行います。

調整するとブレーキパッドとタイヤの間の幅が変化し、ブレーキの効き調整を行うことができます。

まずはじめに確認していただくこと。 ①と②のナットの距離がある場合はこの作業は不要です。

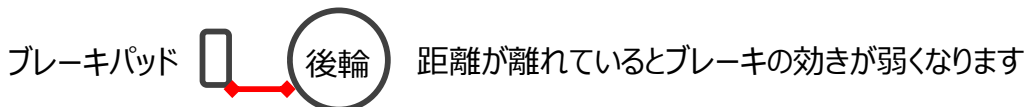
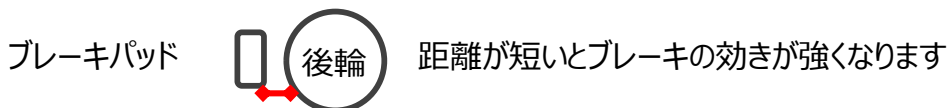
①と②のナットの距離がない場合は調整してもブレーキの効きは変化しませんのでご注意ください。

距離を離す場合は①のナットを固定しながら、②の長ナットを回して①と②のナットの距離を離します。

1. ①を回してブレーキ調整*1を行う。

*1) 回す方向によりブレーキパッドがタイヤに近づいたり離れたりします。

タイヤにブレーキパッドが接触しないようにしてください。



ブレーキ調整時の注意

ブレーキパッドが後輪に接触するとブレーキが後輪に干渉して動かしづらくなります。
ブレーキパッドが後輪から離れすぎるとブレーキが効かなくなりますのでご注意ください。
定期的にブレーキ調整を行うようにしてください。